

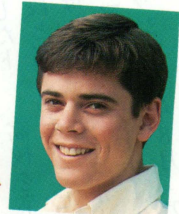
愛と正義を守るため……
少年と父の奇想天外な大作戦!
ワは覚悟、タンクは急に止ま
らない!!



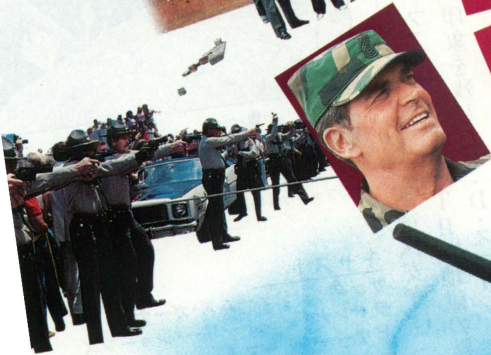
ジェームズ・ガーナー
シャーリー・ジョーンズ
トーマス・ハウエル
G・D・スプラッドリン

監督 マービン・チョムスキー
製作 アーウィン・ヤブランス
脚本 ダン・ゴードン
音楽 ラロ・シフリン

WE  LOVE TANK!



エスタ
タンク



TANK

ユニヴァーサル映画 CIC配給 カラー作品

☆かいせつ

静かな町に突然、鳴り響く轟音。驚き外に飛び出した市民は、我が目を疑った。パトカーが砲撃され粉々になり、保安官事務所が四方から押し倒されカタピラに踏み潰されていく。それは、一台のシャーマン戦車を操った退役目前の老曹長による、悪徳保安官に対する宣戦布告なのだ。私腹をこやすことに血眼になり権力行使する保安官と、老兵を支持する軍隊とのビッグ・ファイト。想像だにせぬ戦いは、エキサイティングなクライマックスに向け、熱く動き出した。

「ランボー」や「タップス」、そして「地獄の黙示録」を想起させる軍人、軍隊を背景にしたアクションを織り込みながら、「普通の人々」「クレイマー、クレイマー」等を彷彿とさせる家族愛をもテーマに描きつつ痛快な後味を残してくれる異色作だ。

「大脱走」「グランプリ」「ビクター/ビクトリア」や、TVシリーズ「ロックフォードの事件メモ」などの作品で、日本でも高い人気を得ているジェームズ・ガーナーが、心優しくも実直な曹長役を熱演。

今は亡き兄の面影に苦しみながらも、父と次第に深い絆で結ばれていくピリーを、「E・T」「アウトサイダー」とアメリカを代表する監督の名作に立て続けに出演したトーマス・ハウエルが好演。確実に成長し人気も一段と高まり、大スターへの道を驚進している。妻として母として、二人を支援し続ける魅力的な女性に「オクラホマ」や、大ヒットしたTVシリーズ「ゆかいなパトリッジ」



WE TANK!
LOVE
ユニヴァーサル映画/CIG配給

キャスト
ザック……ジェームズ・ガーナー
ラドンナ……シャーリー・ジョーンズ
ピリー……トーマス・ハウエル
エリオット……マーク・ハリヤー
将軍……サンデー・ウォード
サラ……ジェネリー・ハリソン
ユークリッド……ジェームズ・クロムウェル
シェリフ……G・D・スブラッドリン

☆ **YASSTAINO11 トーマス・ハウエル**

監督はTV映画「ルーツ」や「ホロコースト」で全米監督協会最優秀賞やエミー賞など数々の賞を受賞、その他「エンテペの勝利」「さよならミス・ワイコフ」などで衝撃と興奮を呼び起こし脚光を浴びたマービン・J・チョムスキー。

ステイブン・スピルバーグの「E・T」で、空飛ぶ自転車に乗ってスクリーン・デビューし、フランシス・フォード・コッポラの「アウトサイダー」でナイーブなポニーボーイを演じて世界のティーンエイジャーのアイドルになったトーマス・ハウエルが、父親と小さな町の保安官との戦いに巻きこまれるピリー少年を演じている。

1966年、カリフォルニア州ヴァンヌイズ生まれ。父親はプロのスタントマン、ロデオのライダー、母親も乗馬の名人で、トーマスも小さい頃からスタントやロデオを始める。6才の時、TVショーでTVデビュー、15才で高校を卒業。同年、カリフォルニアのロデオのジュニア・チャンピオンになる。スキー、水上スキー、モトクロスなどスポーツ万能、77年には南カリフォルニアのポップ・ワナー・フットボールリーグのMVPに選ばれた。83年8月「アウトサイダー」の宣伝のため来日している。



スタッフ
製作……アーウィン・ヤブランス
監督……マービン・チョムスキー
脚本……ダン・ゴードン
撮影……ドン・パーンクランド
美術……ビル・ケニー
編集……ドナルド・R・ロード
音楽……ラロ・シフリン

ミスタータンク

10月27日(土)ロードショー!

ミスタータンク } 3作品全部見られるセット券3000円
影の私刑
アイスマン }
※特別鑑賞券1200円(一般1500円の処)にて発売中!

東急文化会館5F
渋谷東急 (407) 7029

歌舞伎町コマ劇場前
新宿東急 (200) 1981

伊勢丹斜め向い
新宿東映パラス (351) 3061

有楽町フードセンター前
丸の内東映パラス (535) 4740